



▲信夫三山暁まいり(福島市)

県ト協

平成28年度第5回理事会

県ト協

- 内堀雅雄知事に年頭のあいさつ
- 平成28年度各種助成事業執行状況
- 運行管理者試験対策模擬テスト

適正化

- 154事業所が新たに安全性評価事業認定
- 安全性優良の認定を受けている事業所の皆様へ
- 安全性優良事業所に係る主な輸送品目及びホームページのリンクについて

協同組合

- ふくトラネットワーク協同組合KIT情報

陸災防

- 技能講習等実施予定
- 「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催
- 平成28年度第5回陸災防支部委員会を開催

支 部

- 県北支部がボウリング大会を実施
- 会津支部が会津若松警察署から感謝状
- 会津支部が安全大会を開催

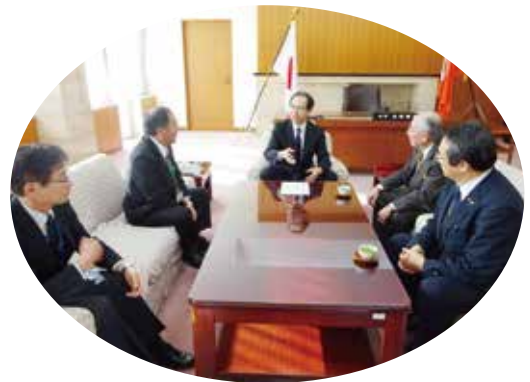
県 ト 協

内堀雅雄知事に年頭のあいさつ

渡邊泰夫会長、右近八郎副会長、荒川孝一専務理事、穂積央男事務局長、吉田隆業務部長は内堀雅雄知事への年頭のあいさつで1月6日(金)に福島県庁を訪問した。

トラック運送業界が抱える諸問題等について説明し、今後におけるトラック運送業界への支援を内堀知事へ強く求めた。

また、福島運輸支局、福島県警察本部、福島労働局、福島民報社、福島民友新聞社、商工中金福島支店にも訪問し、トラック運送業界への支援及び協力要請を踏まえてあいさつした。



CONTENTS

県 ト 協	内堀雅雄知事に年頭のあいさつ	2
	平成28年度第5回理事会	3
	平成28年度各種助成事業執行状況	5
	人事異動	9
	運行管理者試験対策模擬テストについて	10
	2月の行事予定	11
	会員だより	13
適 正 化	154事業所が安全性評価事業所（Gマーク）認定	6
	安全性優良の認定を受けている事業所の皆様へ	8
	安全性優良事業所に係る主な輸送品目及びホームページのリンクについて	9
	テールゲートリフター導入に対する補助事業について	15
	原価意識強化セミナー開催	15
支 部	県北支部がボウリング大会を実施	9
	会津支部が会津若松警察署から感謝状	13
	会津支部が安全大会を開催	13
協 同 組 合	ふくトラネットワーク協同組合 KIT情報	11
	技能講習等実施予定	12
陸 災 防	第2回「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催	12
	平成28年度第5回陸災防支部委員会を開催	12
	交通事故統計	11
お 知 ら せ	パンフレット、ガイドブックのお知らせ	14
	準中型自動車免許の新設	16

県ト協**平成28年度第5回理事会**

福島県トラック協会第5回理事会が1月20日(金)にいわき市「小名浜オーシャンホテル」で理事26名、監事4名が出席し開催した。はじめに渡邊泰夫会長があいさつし、議事へと移った。

○報告事項

- 1 中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送対応について
- 2 平成28年度年末年始安全総点検表（自動車輸送関係）集計報告書について
- 3 平成29年度税制改正・予算に関する要望と結果（速報）について
- 4 平成28年度事故防止講習会開催結果について
- 5 初任運転者講習会の実施について
- 6 平成28年度安全性評価事業（Gマーク）申請・認定について（報告）
- 7 定款第26条第7項による職務執行報告について

○議 題

- 1号議案 平成29年度事業計画骨子（案）について
- 2号議案 平成28年度助成事業の追加募集（案）について
- 3号議案 いわき共同休憩所敷地内における陸災防県支部休憩施設設置の変更について
- 4号議案 女性部会の設立について
 - ①女性部会設立準備委員会設置要綱（案）
- 5号議案 入会会員及び退会会員について
- そ の 他
 - ①平成29年度定時総会の開催について
 - ②福島県交通遺児奨学基金への募金について
 - ③今後の行事予定について

【報告事項】

報告事項の1 中間貯蔵施設への除去土壌等の輸送対応について、これまでの経過、トラック協会の対応等を報告した。

報告事項の2 平成28年度年末年始安全総点検表（自動車輸送関係）集計報告書について、福島運輸支局に対し集約者数が766事業所であったことを報告した。

報告事項の3 平成29年税制改正に関する要望と結果（速報）について報告した。

報告事項の4 平成28年度事故防止講習会開催結果について、昨年11月に県内6会場にて開催し、876事業所、907名が参加したことを報告した。

報告事項の5 初任運転者講習会の実施について、事業用自動車運転者の指導及び監督の一部改正（本年3月12日施行）に伴うトラック協会の対応を報告した。

- 協会の対応 ①国交省が作成した「一般的な指導及び監督の実施マニュアル・事業者編」を全事業所に配布して社内実施を促す。
- ②上記テキストの詳細版を各支部に設置、レンタルして活用を促す。
- ③現在利用している自動車教習所を2校増やし、各支部で受講できる環境を整備する。
- ※各事業所の教育担当者にも受講してもらい指導できる管理者として育成する。

報告事項の6 平成28年度安全性評価事業（Gマーク）申請・認定について、今年度は新規、更新併せて154事業所が認定され、12月27日に新規認定事業所を対象に、認定証授与式を行ったこと。また、12月28日には福島民報、民友朝刊に同制度の広告を掲載し、認知向上を図ったことを報告した。

報告事項の7 定款第26条第7項による職務執行報告について、現在までの行事経過状況及び一般会計の収支等を報告した。

【議 題】

- 1号議案 平成29年度事業計画骨子（案）について
平成29年度の策定基調、事業計画における最重点・重点施策の実施を決定した。
- 2号議案 平成28年度助成事業の追加募集（案）について
会員事業所より要望の多かったEMS機器、ドライブレコーダー機器導入促進事業について追加募集することを決定した。 **《追加募集枠 10,000千円》**
- 3号議案 いわき共同休憩所敷地内における陸災防県支部休憩施設設置の変更について
当初予定していたユニットハウス設置案を取り止め、福ト協いわき支部事務所棟内施設（現在は食堂）を一部改修のうえ、休憩所を設置することで決定した。
- 4号議案 女性部会の設立について
全日本トラック協会からの女性部会設立要請に基づき、福ト協内にも女性部会の設立、並びに女性部会設立のための設立準備委員会設置及び要綱を決定した。
※平成29年2月中旬に第1回設立準備委員会を開催する。
- 5号議案 入会会員及び退会会員について
5社の入会、5社の退会を決定した。
- そ の 他 ①平成29年度定時総会の開催について
平成29年6月16日(金)に会津若松市東山温泉「東鳳」にて開催することを決定した。
- ②福島県交通遺児奨学基金への募金について
福島県交通遺児奨学基金への募金について、30万円寄付することを決定した。
- ③今後の行事予定について
事務局及び支部の予定を説明した。

県ト協

平成28年度各種助成事業執行状況

平成28年度の各種助成事業の平成29年1月25日現在の執行状況は下表のとおりとなっています。
助成事業によっては、助成金申請書の提出期限前であっても、予算額に達した場合は申請しても助成されませんので十分注意してください。

また、「執行状況」については、本表作成時点後の申請状況により変わりますので、助成事業の利用を予定している方は、早めの申請をされるようにしてください。

平成29年1月25日現在

区分	助成事業名	制度の概要	助成額等	限度額等	執行状況(%)
交通安全対策事業費	1 適性診断	運転者適性診断(一般・初任・適齢)の受診料の助成	一般診断 2,300円/人 初任診断 2,000円/人 適齢診断 2,000円/人	一人年1回	74
	2 睡眠時無呼吸症候群検査(SAS)	睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査に要する経費(第一次検査、第二次検査、再検査)の助成	5,000円/人	一人年1回 1会員50人まで	69
	3 睡眠時無呼吸症候群精密検査(PSG)ポリグラフ検査	SAS検査の結果、精密検査の対象となった者に対する検査費用の助成	20,000円/人(上限)	一人年1回	31
	4 ドライバー研修	安全運転研修施設にドライバー等を派遣訓練経費(受講料)に対する助成	全ト協主催の一般研修 10,000円/人(上限) 全ト協主催の特別研修 Gマーク取得事業所 全額 その他 7割	1会員 5名まで	33
	5 EMS	EMS機器の導入に要した経費に対する助成	導入経費の1/2(上限40,000円)	1会員20台上限	追加募集あり
	6 ドライブレコーダー	ドライブレコーダーの導入に要した経費に対する助成	導入経費の1/2 運行管理連携 45,000円 (25,000円) 標準型 30,000円 (20,000円) 簡易型 15,000円 (15,000円) スマートフォン(アプリ) 3,000円 (3,000円) ※()書きの金額は、国の補助金を受けた場合	1会員20台上限	
	7 安全装置	後方視野確認支援装置、呼気吹込み式アルコールインターロック、IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器の導入に要した経費に対する助成	27,000円/台	1会員20台上限	
	8 フォークリフト技能講習受講料	陸上防衛の行うフォークリフト運転技能講習の受講経費	4,000円/人		
	9 ETC2.0	ETC2.0機器購入に要した経費に対する助成(コーポレートカードを利用している事業者)	7,000円/台	1会員県内保有台数の30%で、30台上限	
	10 中型・大型免許助成 締切間近	従業員に中型免許、大型免許、けん引免許を指定教習所で取得させた費用に対する助成	中型免許(二種は除く) 50,000円/人上限 大型免許(二種は除く) 100,000円/人上限 けん引免許 50,000円/人上限 中型限定解除 30,000円/人上限	1会員50万円上限	91
	11 定期健康診断	運転手の健康診断に対する助成	1,000円/人・年(上限)	車両台数上限	71
交通公害対策費	12 アイドリングストップ支援機器 12/16で申請の受付を終了しました。	アイドリングストップ支援機器の導入に要した経費に対する助成	電気式の毛布・マット・ベッド 15,000円/枚 エア・温水式ヒーター 120,000円/基 蓄冷式クーラー(リヤ・三菱) 90,000円/基 蓄冷式クーラー(ベッドルームクーラー・デンソー・UD) 50,000円/基 車載・バッテリー式冷房装置 120,000円/基 ジェルマット 9,000円/枚	電気式の毛布・マット・ベッド 30枚 エア・温水式ヒーター 3基 蓄冷式クーラー・車載バッテリー式冷房装置 3基 ジェルマット 30枚	終了
	13 ポスト新長期	ポスト新長期規制適合車を導入した経費	小型 新車 15,000円 中型 新車 30,000円 大型 新車 50,000円 ※CNG、ハイブリッドトラックについては要綱を参照のこと	18台	73
	14 エコタイヤ 締切間近	エコタイヤ(転がり抵抗5%以上低減)を導入装着に要した経費	3,000円/本 車両数×1/3(四捨五入)×10本上限	180本	99
研修・調査事業費	15 中小企業大学校	中小企業大学校の対象講座の受講料を受講した場合	受講料の2/3相当額		84
	16 グリーン経営認証	グリーン経営認証を取得又は更新した際の費用の一部を助成	新規取得 100,000円 更新 50,000円	1事業者1回/年 (支店、営業所の数にかかわらず年度内で1事業者につき取得・更新のどちらか1回)	41
	17 経営診断	経営診断に要した経費の一部に対する助成	経営診断費用の1/2 80,000円限度 (Gマーク取得者は 100,000円限度)		0
基金運営事業費	18 近代化基金利子補給	物流施設整備資金、車両(ポスト新長期含)、省エネ機器等購入に要する資金借入に対する利子補給	近代化基金融資 利率 0.4% ポスト新長期車 " 0.6% 低公害車・省エネ関連機器 " 0.6%	近代化基金 1会員 5千万 ポスト新長期 1会員 1億 低公害車等 1会員 5千万	98
	19 信用保証料	信用保証協会の一般保証料に対する助成	信用保証料の額が 50,000円まで 全額 50,000円～ 50,000円に50,000円を超えた額の1/2を加えた額	上限 年度内 100,000円	24
	20 緊急制度資金信用保証	県制度資金等の保証料に対する助成	信用保証料の額が 100,000円まで 全額 100,000円～ 100,000円に100,000円を超えた額の1/2を加えた額	上限 年度内 200,000円	65
	21 緊急制度資金利子助成	県ト協の保証料助成を受けたものに対する借入利子の助成	支払利子利率の0.8%(3年間)		96
事業適正化	22 運行管理者講習	運行管理者講習(一般、基礎)の受講料の一部に対する助成	一般講習 1,000円/人・年 基礎講習 4,000円/人・年	一般講習は選任管理者のみ 基礎講習は車両台数の10%を上限(端数切上げ)	84

注1)「制度の概要」は、助成制度の概略を記載したもので、詳細は助成要領等で確認してください。

注2)本表は、会員を対象としたもので、Gマーク取得の非会員に対する助成措置は省略してあります。

注3)「執行状況」は、予算額に対する執行率を「%」で表示します。概ね90%を超えたときは「締切間近」と、また、予算額に達した場合は「終了」と表示します。

注4)追加募集枠の募集期限は、2月13日(月)までです。(なお、期限に拘らず募集枠に達し次第終了とします。)

適正化 154事業所が安全性評価事業所(Gマーク)認定

平成28年度貨物自動車運送事業安全性評価（Gマーク）事業は昨年7月に申請受付を行い、トラック運送事業者の交通安全対策などへの事業所単位での取り組みについて評価した福島県内154事業所を認定（新規・更新含む）した。

12月27日に福島市「福島県トラック協会 福島研修センター」で安全性評価事業認定証授与式を開催し、新規に認定を受け、審査で高い評価を受けた9事業所に対し認定書を交付した。授与式では認定事業所を代表して矢作 憲一氏（菱東運輸倉庫(株)新白河営業所）が代表者決意表明を行い、今後も継続した輸送安全への取り組みを誓った。

この貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）制度は、利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするとともに、事業者全体の安全性の向上に対する意識を高めるための環境整備を図るため、事業所の安全性に対する取り組みを正當に評価・認定し、公表する制度で、今回の事業所の認定を含め会員事業所の認定事業所は452事業所（認定率は県内全事業所の29.9%）となった。



【決意表明する矢作氏】

認定証授与式出席事業所

1	菱東運輸倉庫(株) 新白河営業所
2	(株)ナカノサービス須賀川営業所
3	喜美運送(株) 本社営業所
4	(株)クニヨシ本社営業所
5	(有)高坂運輸 本社営業所
6	金彰運送(有) 福島営業所
7	丸全電産ロジテック(株) 福島営業所
8	(株)伊藤運輸 本社営業所
9	(株)福島輸送 本社営業所



【渡邊会長を囲んでの集合写真】

平成28年度認定事業所

新規: 36事業所(有効期間:平成29年1月1日～平成30年12月31日)

支部名	事業所名	支部名	事業所名
県北	アートコーポレーション株式会社 福島支店	県南	金彰運送有限会社 福島営業所
	遠藤運輸株式会社 本社営業所		株式会社クニヨシ 本社営業所
	丸全電産ロジステック株式会社 福島		鈴木運送株式会社 本社営業所
	みちのく陸運株式会社 福島トラックステーション営業所		株式会社ナカノサービス 須賀川営業所
県中	株式会社アイビーエスサービス 本社営業所		菱東運輸倉庫株式会社 新白河営業所
	株式会社伊藤運輸 本社営業所	会津	有限会社湯島運輸 会津北営業所
	郡山宅配運輸有限会社 本社営業所		有限会社湯島運輸 本社営業所
	佐川急便株式会社 郡山営業所	相双	新地発電産業株式会社 本社営業所
	有限会社高坂運輸 本社営業所		有限会社ビートル 本社営業所
	東北西部運輸株式会社 本社営業所	いわき	ヤマト運輸株式会社 広野センター
	株式会社ナカノサービス 福島営業所		岡田陸運株式会社 本社営業所
	新潟運輸株式会社 郡山支店		喜美運送株式会社 本社営業所
	東日本エア・ウォーター物流株式会社 郡山営業所	非会員	若林運送株式会社 小名浜営業所
	ビジネスサポート株式会社 本社営業所		株式会社サンロジスティックス 郡山営業所
	株式会社福島輸送 本社		セイノースーパーエクスプレス株式会社 郡山営業所
県南	福山エクスプレス株式会社 郡山営業所		株式会社未来 いわき営業所
	川合運輸株式会社 西営業所		株式会社未来 郡山営業所
	川合運輸株式会社 矢吹営業所		株式会社ムラセエコライン 東北営業所

更新(初回): 36事業所(有効期間:平成29年1月1日～平成31年12月31日)

支部名	事業所名	支部名	事業所名
県北	佐川急便株式会社 福島国見営業所	県南	株式会社久留米梱包運輸 本社営業所
	株式会社帝北ロジスティックス 福島トラックステーション第二営業所		サンウェイ株式会社 本社営業所
	中部急送株式会社 福島営業所		株式会社松栄商事 本社営業所
	株式会社東北急行 本社営業所		株式会社須賀川東部運送 本社営業所
	株式会社福島丸政運輸 本社営業所		株式会社藤日 泉崎営業所
	南東北福山通運株式会社 福島支店		東北日貨運輸株式会社 泉崎営業所
県中	秋田運輸株式会社 東北物流センター		東北日貨運輸株式会社 本社営業所
	株式会社NKドットコム 本社営業所		株式会社中村建運 本社営業所
	株式会社エフライン 郡山営業所	会津	株式会社ジャス 本社営業所
	有限会社大原運送 本社営業所		東北日貨運輸株式会社 会津営業所
	カリッー東日本株式会社 郡山本社営業所		株式会社ノーリンエクスプレス 本社営業所
	株式会社太陽流通サービス 郡山営業所		福島ロジネット株式会社 会津営業所
	第一工流株式会社 福島営業所		南東北福山通運株式会社 会津営業所
	東北王子運送株式会社 郡山営業所		ロジトライ東北株式会社 会津事業所
	合資会社フクコー運輸 本社営業所	いわき	いわき中央運輸株式会社 本社営業所
	ヤマト運輸株式会社 郡山東支店		磐城通運株式会社 平支店
	株式会社ユタカ輸送 本社営業所		磐栄運送株式会社 勿来営業所
	株式会社らくのう乳販 本社営業所		ヤマト運輸株式会社 いわき常磐センター

更新(2回目): 32事業所(有効期間:平成29年1月1日～平成32年12月31日)

支部名	事業所名	支部名	事業所名
県北	塩釜陸運株式会社 福島営業所	県中	ワーレックス株式会社 郡山営業所
	株式会社田崎運送 本社営業所		愛知陸運株式会社 白河営業所
	日本郵便株式会社 福島中央郵便局	県南	小田川運輸有限公司 本社営業所
県中	采女運輸株式会社 本社営業所		日本郵便株式会社 会津若松郵便局
	大越運送株式会社 本社営業所	会津	ヤマト運輸株式会社 会津坂下中央支店
	株式会社大玉運送 本社営業所		ヤマト運輸株式会社 会津金山センター
	有限会社県中ライン 本社営業所		ヤマト運輸株式会社 会津本郷支店
	浪速運送株式会社 福島営業所		ヤマト運輸株式会社 会津高野支店
	日本郵便株式会社 郡山郵便局		第一貨物株式会社 会津若松支店
	日本郵便輸送株式会社 郡山営業所	相双	相馬物流株式会社 本社営業所
	ヤマト運輸株式会社 郡山大町センター		常和運送株式会社 本社営業所
	ヤマト運輸株式会社 郡山喜久田センター	いわき	新富運輸株式会社 本社営業所
	ヤマト運輸株式会社 郡山富田センター		株式会社太陽流通サービス 本社営業所
	ヤマト運輸株式会社 郡山日和田センター		日本郵便株式会社 いわき郵便局
	ヤマト運輸株式会社 郡山八山田センター		ヤマト運輸株式会社 いわき泉センター
	ロジトライ東北株式会社 本宮事業所	非会員	西濃エクスプレス株式会社 郡山営業所

更新(3回目): 24事業所(有効期間:平成29年1月1日～平成32年12月31日)

支部名	事業所名	支部名	事業所名
県北	株式会社新開トランスポートシステムズ 北福島営業所	県南	株式会社平田運輸 本社営業所
	J A パールライン福島株式会社 福島営業所		丸井運送株式会社 本社営業所
	株式会社帝北ロジスティックス 福島トラックステーション営業所	会津	有限会社菅野運送 本社営業所
県中	株式会社大野運輸 郡山営業所		J A パールライン福島株式会社 会津営業所
	株式会社サカイ引越センター 郡山支社	相双	有限会社佐藤急便 本社営業所
	郡山物流有限会社 本社営業所		相馬港湾運送株式会社 本社営業所
	近物レックス株式会社 郡山支店		福島第一物流株式会社 相馬営業所
	J A パールライン福島株式会社 郡山営業所		龍北運輸株式会社 相馬営業所
	有限会社菱永運輸 本社営業所	いわき	茨城クリーン有限会社 いわき総合事務所
	ヤマトホームコンビニエンス株式会社 郡山支店		いわきカーゴ株式会社 本社営業所
	有限会社ハシコー梱包運輸 本社営業所		関東福山通運株式会社 いわき支店
県南			平共立運送株式会社 本社営業所

更新(4回目): 26事業所(有効期間:平成29年1月1日～平成32年12月31日)

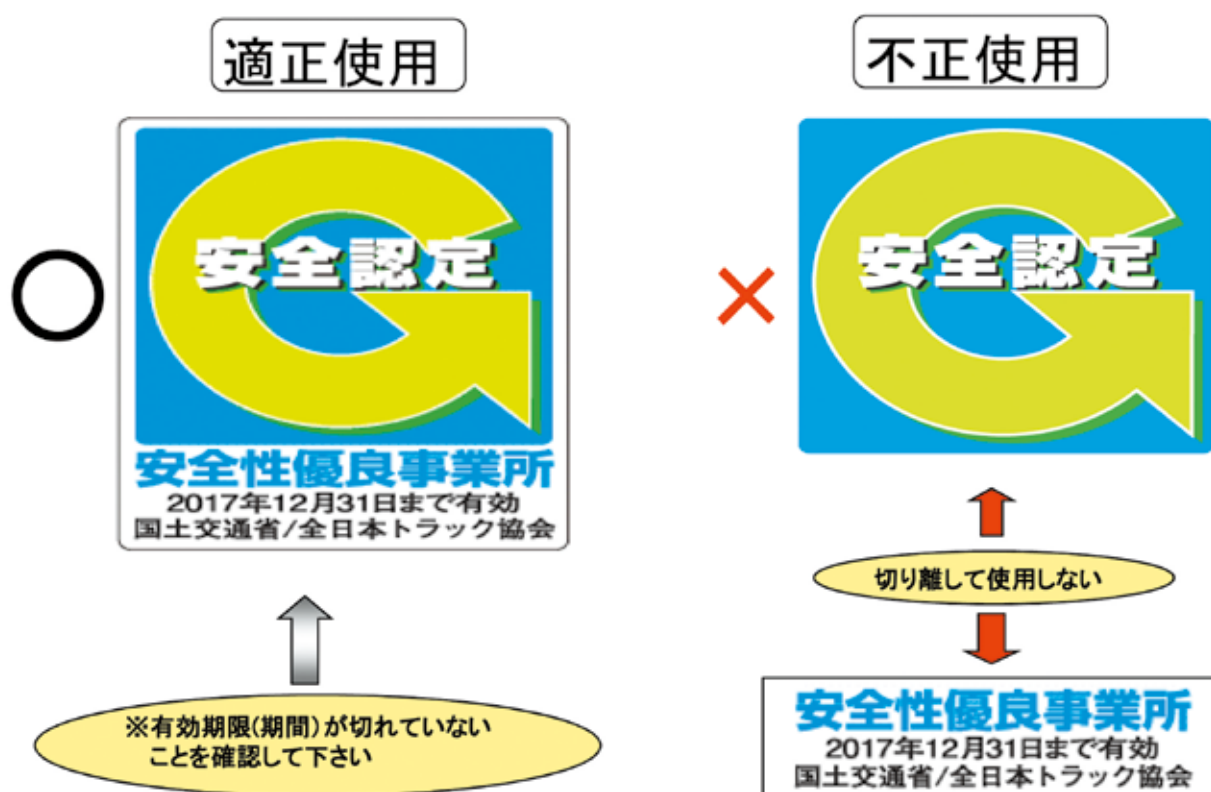
支部名	事業所名	支部名	事業所名
県北	近物レックス株式会社 福島営業所	県南	日本通運株式会社 白河ロジスティクス課
	斎藤運輸株式会社 本社営業所		丸永運送株式会社 本社営業所
	佐川急便株式会社 福島営業所	会津	会津通商株式会社 本社営業所
	東北乳運株式会社 福島営業所		日本通運株式会社 会津若松事業所
	日本通運株式会社 福島支店	相双	日通相馬港運輸株式会社 本社営業所
	日本図書輸送株式会社 福島営業所		日本通運株式会社 原町営業支店
	名鉄運輸株式会社 福島支店	いわき	いわき建設運輸有限会社 大剣営業所
県中	エービーカーゴ東日本株式会社 福島営業所		いわき建設運輸有限会社 本社営業所
	有限会社さくら運輸 郡山営業所		磐城通運株式会社 植田支店
	東北乳運株式会社 郡山営業所		磐城通運株式会社 小名浜支店自動車ターミナル
	日本通運株式会社 福島警送事業所郡山警送課		磐城通運株式会社 湯本支店
	柏洋運輸株式会社 本社営業所		乙羽運送株式会社 本社営業所
	名鉄運輸株式会社 郡山支店		佐川急便株式会社 いわき営業所

◇安全性優良の認定を受けている事業所の皆様へ◇ 認定ステッカーの適切な車両貼付及び安全運行の徹底について

※Gマークステッカーを貼り付けているトラックにおいて、誤った取り扱いをしている事業所が確認されます
(特に更新認定事業所)ので、安全性優良事業の認定を受けている事業所は現在のステッカー使用
方法が適正であるか 再確認して下さい。

《確認事項》

- ①トラックに貼り付けているステッカーの有効期限(期間)が切れていないか
- ②ステッカーの「Gマーク」部分と有効期限(期間)の箇所を切り離し「Gマーク」部分だけを
トラックに貼り付けていないか



不正使用が発覚し、是正指導にも従わない場合は認定が取り消されます！

《その他注意事項》

- ①以前に安全性優良事業所の認定を受けていた事業所で現在は認定を受けておらず、以前のステッカーをそのまま貼り付けている場合は速やかに剥がして下さい。
- ②複数事業所がある場合は、安全性優良事業の認定を受けている事業所に所属している車両のみステッカーを貼ることができます。

「Gマーク」ステッカー貼付車両による法令違反や法定速度超過、無理な割り込みや無謀運転等の悪質な行為に対する苦情、問合せが多発しております。
Gマーク制度の信頼性を維持するため、安全性優良事業所が他事業所の模範となるよう所属ドライバーに対する指導・教育の更なる徹底をお願いするとともに、安全運行の徹底方お願い致します。

◎ なお、「認定マーク及び認定ステッカーの使用」の詳細につきましては、安全性優良事業所認定時に全国実施機関(全日本トラック協会)より送付されている冊子「安全性優良事業所の皆様へ」をよくお読み頂き、適正に使用下さるようお願い申し上げます。

適正化**安全性優良事業所(Gマーク事業所)に係る
主な輸送品目及びホームページのリンクについて**

安全性優良事業所に認定されている事業所は、全日本トラック協会のホームページで事業所名・住所・電話番号を公表しておりますが、荷主企業等に対する安全性優良事業所の更なるPR活動に繋げるため、安全性優良事業所の任意参加により、全日本トラック協会ホームページに当該事業所の ①主な輸送品目の掲載 ②ホームページのリンク の2点を追加することが可能となっております。

ホームページに掲載、リンクを希望される事業所につきましては、専用の申込書に必要事項を記入のうえ「**当協会適正化事業部**」までご送付ください。

※申込書は、全日本トラック協会ホームページよりダウンロードすることができます。

県ト協**人事異動**

次のとおり人事異動がございましたのでお知らせいたします。

平成29年2月1日付

役職(前役職・前職)	氏 名
適正化事業部係員(本採用)	サトウ キヨシ 佐藤 潔志

支部**県北支部がボウリング大会を実施**

県北支部は1月14日(土)に福島市「からしまボウル」において31チーム(124名)が参加して会員職員の健康増進と会員同士の親睦を図りながらボウリング大会を実施した。

当日は家族連れでの参加者もあり、家庭サービスも兼ねた有意義な大会となった。



個人戦 福島倉庫(株) 佐藤信佳 氏
団体戦 JAパールライン福島(株)

県ト協

運行管理者試験対策模擬テストについて

平成28年度第2回運行管理者試験は、平成29年3月5日(日)に実施されますが、さらに合格率向上を図るため、試験日前の2月17日(金)に過去の出題例等を基に模擬テストを実施いたします。

つきましては、参加希望の方は下記により申込みください。

敬 具

参考

平成28年度 第1回運管試験

- 全国平均合格率 30.2% ● 福島県平均合格率 33.5%
- 勉強会+模擬試験受講者合格率 58.6% ● 模擬試験受講者合格率 50.0%

記

- 1 日 時 平成29年2月17日(金) 9:00 ~ 17:30
- 2 場 所 福島市「(公社)福島県トラック協会 福島研修センター」
問 合 せ 〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
Tel024-558-7755 Fax024-558-7731
- 3 内 容 模擬テストの実施及び解答・解説
- 4 参 加 費 **参加費は無料です。**
- 5 定 員 120名 (定員になり次第、締め切りいたします)
- 6 申 込 み 下記申込書に記入し、2月10日(金)までにFAXにより申込みください。

※当日は筆記用具(鉛筆、消しゴム)を持参してください。(資料はこちらで準備します)

※昼食は各自で準備してください

※当日は参加申込状況により駐車スペースが不足すること考えられますので、複数で申込の場合は可能な限り相乗りしてご来場いただけますようご協力をお願いいたします。

運行管理者試験対策模擬テスト参加申込書

- 1 事業所名 _____
- 2 参加者名 _____
- 3 所属支部 (○で囲む) 県北 県中 県南 会津 相双 いわき
- 4 電話番号 _____ F A X _____

※電話・FAXは日中連絡が取れる番号

送信先／(公社)福島県トラック協会 FAX 024-558-7731 担当：佐川

2月の行事予定

日 程	行 事 内 容	開 催 場 所
3日(金)	運行管理者試験受験対策勉強会	福島市「福島研修センター」
4日(土)		
17日(金)	運行管理者試験受験対策模擬テスト	福島市「福島研修センター」
24日(金)	第3回交付金運営委員会	郡山市「県中研修センター」
	第2会適正化事業推進委員会	

協同組合

平成28年度ふくトラネットワーク協同組合 KIT情報

「Web KIT」 荷物（求車）・車両（求荷）の情報登録・成約件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	前年同期合計	増 減
荷物(求車)登録件数	356件	275件	178件	259件	359件	417件	325件	405件	490件				3,064件	2,394件	+ 670件
荷物(求車)成約件数	76件	106件	99件	99件	119件	139件	84件	106件	127				955件	574件	+381件
成約率	21.3%	38.5%	55.6%	38.2%	33.1%	33.3%	25.8%	26.2%	25.9%				31.2%	24.0%	7.2ポイント
車両(求荷)登録件数	255件	177件	227件	203件	207件	233件	185件	175件	161件				1,823件	1,546件	+ 277件
車両(求荷)成約件数	128件	115件	170件	145件	141件	171件	156件	133件	133件				1,292件	929件	+ 363件
成約率	50.2%	65.0%	74.9%	71.4%	68.1%	73.4%	84.3%	76.0%	82.6%				70.9%	60.1%	10.8ポイント

※上記表にはKIT外成立は含みません

お知らせ

交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は平成27年に比べ平成28年では発生件数（-25）、死者数（-1）、傷者数（-38）となっている。交通規則を守ることが、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールへの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況（12月末）

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平成27年 に比べて の増減数	年間合計
27年 (概数)	発生件数	8	5	13	13	8	5	10	13	12	10	11	5	113		113
	死者数				1	1						1	1	4		4
	傷者数	13	10	15	17	9	5	12	15	18	11	11	5	141		141
28年 (概数)	発生件数	9	5	11	7	7	5	5	7	8	8	6	10	88	-25	
	死者数				1			1				1		3	-1	
	傷者数	11	11	12	6	8	6	5	7	11	10	6	10	103	-38	

陸 災 防 技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地	学 科	講 習 開 催 日			
郡 山⑫	30(木)	1: 7(火) ~ 9(木)	2: 14(火) ~ 16(木)	3: 22(水) ~ 24(金)	4: 27(月) ~ 29(水)
いわき⑫	28(火)	1: 7(火) ~ 9(木)	2: 14(火) ~ 16(木)	3: 22(水) ~ 24(金)	

※郡山⑫学科の〔 〕はPM:自動車運転免許証を有しない者対象

【車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育講習】 【はい作業主任者技能講習】

開催地	講 習 開 催 日
郡 山	3 月 9(木)

開催地	講 習 開 催 日
郡 山	3月 15(水) 16(木)

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。 [Http://www.f-rikusai.org/](http://www.f-rikusai.org/)

陸災防福島県支部

検索

陸 災 防 第2回「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催

陸災防福島県支部は、1月13日(金)、福島研修センターにおいて、会員7事業場11名が参加し第2回「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催した。研修会は、各事業場がこれまで取り組んできた中間評価を行った後、陸災防本部の堀野安全管理士を講師としてリスクアセスメントの具体的な取り組み方法について学んだ。今回の研修会では、参加事業場の職場リーダーも加え、先取り型安全管理手法としての「リスクアセスメント」の取り組みをメインテーマとして、グループによる演習を含めて熱心な討議と各グループの成果発表を行い、職場での更なる取り組みを誓い合った。



【リスクアセスメント演習】

陸 災 防 平成28年度 第5回陸災防支部委員会を開催

陸災防福島県支部第5回支部委員会（役員会）は、1月20日(金)いわき市「小名浜オーシャンホテル」において、支部役員および各分会事務局長19名が出席し開催した。冒頭、渡邊支部長が挨拶し議事に入り、報告事項と議案が承認された。

○ 報告事項

1. 労働災害発生状況
2. 主な経過
3. 北海道・東北ブロック事務局長会議について
4. 平成28年度安全衛生レベルアップ支援事業の取組みについて

○ 議題

- 第1号議案 平成28年度決算見通しについて
第2号議案 実技講習いわき会場「受講者用休憩所」建設の変更について

○ その他

1. 「福島県フォークリフト運転競技大会」の開催と「出場選手実技指導研修会」の開催について



研修会

平成29年5月20日(土)

福島市 福島県トラック協会研修センター

大会

平成29年6月24日(土)

福島市 福島県トラック協会研修センター

支 部

会津支部が会津若松警察署から感謝状

福島県トラック協会会津支部は会津若松警察署から12月27日に感謝状が贈呈された。これは会津支部の交通安全活動への貢献に対する感謝状贈呈となった。

贈呈式は会津若松警察署内において、渡部 茂署長より渡邊 泰夫支部長へ手渡された。



支 部

会津支部が安全大会を開催



会津支部（渡邊泰夫支部長）は陸災防会津分会との共同開催で安全大会を1月14日(土)に会津若松市ブライダルネッサンス中の島において開催し、支部会員事業所から60名が参加した。

大会ではまず優良管理者・優良従業員表彰が行われ、表彰者一人一人に表彰状が手渡されたのち、「事故が起きてからでは遅い！危機管理と安全管理」と題した講演を陸災防福島県支部、五十嵐 雄二事務局長が行い、「人命尊重を第一とした法令遵守と安全運転の徹底」など五項目の安全宣言を採択した。

会 員 だ よ り

新入会事業所

支部	店・社名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
県北	(株)TOP	丹治淳一	960-8072	福島市北中央3丁目41-2	7
県北	(株)大清福島営業所	中善寺直樹	960-0628	伊達市保原町実町56-3 ハウス佐藤A棟	5
県中	(有)楠工業	本間浩二	960-0913	郡山市西田町芹沢字妻54-1	6

退会会員事業所

支部	店・社名
会津	下郷貨物自動車運送(有)

賛助会員退会事業所

支部	店・社名
県北	斎藤運輸工業(株)福島営業所

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
7	県北学校給食運送協業組合	業種の変更	一般	特定
12	(有)大原運送	代表者 (支店・営業所代表者)	大原 巧	大原正勝
26	(株)こばうん	代表者 (支店・営業所代表者)	齋藤陽一	小林由美
29	守丸興業(株)	住所	石川郡浅川町大字浅川字月斉陣場184番地	石川郡浅川町大字浅川字背戸谷地161-15
46	磐城開発運輸(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	沼崎宏駿	沼崎トヨ子

お知らせ

パンフレット、ガイドブックのお知らせ**① キャリア形成促進助成金パンフレット（全ト協作成）**

キャリア形成促進助成金とは、トラック運送事業者が、普通免許を保有しているドライバーに対して、大型免許を取得させる場合に、自動車教習所の講習費用と講習期間中の賃金の一部を助成する制度です。

キャリア形成促進助成金の申請から受給まで、わかりやすく記載したパンフレットを全ト協で作成しておりますので、必要な場合は全日本トラック協会ホームページよりダウンロードし、ご活用ください。



助成金活用の手引き

検索

② 若年層・女性ドライバー就労育成・定着化に関するガイドラン（国交省作成）

トラック運送事業者全体に占める若手就業者の割合は低く、他方40～50歳代前半の中年層の占める割合が全産業平均に比べて非常に高くなっています。

中長期的に高年齢就業者の割合が増える一方、若手・中堅層が極端に少なくなり、年齢構成のゆがみが顕著になる可能性があります。また、トラック運送事業者に占める女性の割合も、全産業と比べて大幅に低くなっています。

ご紹介するガイドラインは若年層・女性の新規就労者の「育成」・「定着化」を効果的に図るためのポイントをまとめてあります。本ガイドラインは国土交通省ホームページよりダウンロードしご活用ください。



若年層・女性ドライバー就労育成・定着化に関するガイドラン

検索

適正化 テールゲートリフター導入に対する補助事業について

国の平成28年度第2補正予算におきまして、トラック運送業の生産性向上を促進するため、テールゲートリフター導入に係る支援が実施されます。

全日本トラック協会が補助事業の執行団体として、補助金申請の募集を行うこととなりました。

補助対象と見込まれる事業者におかれましては、平成29年2月1日(水)から2月24日(金)までの申請受付期間に全日本トラック協会へ申請書類を提出してください。

なお、募集要領、テールゲートリフター対象機器一覧及び提出書類の様式等の詳細につきましては、当協会ホームページでご確認ください。

適正化 原価意識強化セミナー開催

適正化事業部は1月11日(水)県中研修センターにおいて「原価意識強化セミナー」を開催し100名が参加した。

このセミナーは原価を適切に把握することにより、経営収支の改善に取り組むことを目的としており、今年度は日本PMIコンサルティング(株)より小坂 真弘氏を招き、基礎、実践、強化の3テーマで ①原価計算の基礎 ②原価計算の実践 ③取引先との運賃交渉力の強化、原価管理による生産性の向上について受講者は熱心に講義を受け、今後における取引先との運賃交渉力強化のためのスキルアップを図った。

また、(公社)全日本トラック協会経営改善事業部の星野治彦部長が「中小企業等経営強化法(H28.7.1試行)」の概要について説明した。



準中型自動車免許の新設

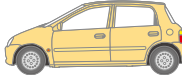
平成29年
3月12日 施行

普通自動車免許と中型自動車免許の間に「準中型自動車免許」が新設されます。

現行では普通自動車免許で車両総重量5トン未満の自動車を運転できますが、改正後は車両総重量3.5トン以上、7.5トン未満の自動車を運転するには準中型自動車免許が必要になります。

現 行	普通自動車		中型自動車		大型自動車	
	普通自動車免許		中型自動車免許		大型自動車免許	
	【18歳以上】		【20歳以上】 普通免許等保有 通算2年以上		【21歳以上】 普通免許等保有 通算3年以上	
	車両総重量	5トン未満	11トン未満		11トン以上	
	最大積載量	3トン未満	6.5トン未満		6.5トン以上	
	乗車定員	10人以下	29人以下		30人以上	

改正後

普通自動車		新設 準中型自動車	中型自動車	大型自動車
普通自動車免許		準中型自動車免許	中型自動車免許	大型自動車免許
【18歳以上】		【18歳以上】	【20歳以上】 普通免許等保有 通算2年以上	【21歳以上】 普通免許等保有 通算3年以上
				
車両総重量	3.5トン未満	7.5トン未満	11トン未満	11トン以上
最大積載量	2トン未満	4.5トン未満	6.5トン未満	6.5トン以上
乗車定員	10人以下	10人以下	29人以下	30人以上

- 準中型自動車免許を受けていた期間が通算して1年に達しない人は、原則、初心運転者標識（初心者マーク）を表示しなければなりません。
- 準中型自動車免許を取得した日から1年間（初心運転者期間）に違反行為をし、一定の基準に該当することになった場合は再試験の対象となります。



トラック広報 わだち2月号（通巻433号）

平成29年2月1日発行（毎月1回1日）
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.lat37n.com/>

